

各 位

上場会社名 日本電子材料株式会社  
 代表者 代表取締役社長 坂根 英生  
 (コード番号 6855)  
 問合せ先責任者 取締役 管理部門統括部長 厚地 義尚  
 (TEL 06-6482-2007)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,700	460	480	280	26.44
今回発表予想(B)	6,630	10	30	50	4.72
増減額(B-A)	△1,070	△450	△450	△230	――
増減率(%)	△13.9	97.8	93.8	△82.1	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	6,463	493	535	219	20.74

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,200	1,150	1,220	720	67.99
今回発表予想(B)	13,900	270	290	120	11.33
増減額(B-A)	△2,300	△880	△930	△600	――
増減率(%)	△14.2	△76.5	△76.2	△83.3	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	14,276	1,142	1,211	344	32.56

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,800	150	250	160	15.11
今回発表予想(B)	5,810	△210	△70	20	1.89
増減額(B-A)	△990	△360	△320	△140	――
増減率(%)	14.6	――	――	△87.5	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	5,420	406	634	476	44.95

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,100	450	600	400	37.77
今回発表予想(B)	12,300	△140	90	100	9.44
増減額(B-A)	△1,800	△590	△510	△300	――
増減率(%)	△12.8	――	△85.0	△75.0	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	12,198	876	1,245	125	11.85

## 修正の理由

半導体市場は先行き不透明な状況が続いており、当初予測に比べて市況悪化が長引く見通しです。プローブカード市場につきましてもロジックIC向けの需要は低調な推移が見込まれることに加え、メモリーIC向けの需要減退と価格競争の継続が見込まれるため、第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正いたします。

厳しい市場環境の継続が見込まれますが、次世代型プローブカード「Mタイプ」に対する開発投資を継続し、ロジックIC向けの需要掘り起こしとメモリーIC向け既存製品の原価低減、更には経費の節減に注力し、売上の確保と利益向上に努めてまいります。

なお、配当につきましては年間1株当たり20円(第2四半期末10円、期末10円)の予定に変更ありません。

(注) 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。